

クラッシー

CLASSY

発行 筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター
企画 イースタンコミュニケーションズ
印刷 東兄弟印刷所 TEL 0943-24-2111
八女市祈祷院 5 6 3 〒834-0025
HP : www.wing8.com/dc-city-yame/

「クラッシー」は毎月発行します。紹介したい地域の行事や趣味のサークル、愉快的仲間達その他読者を楽しくさせ、元気づけ人や社会のお役に立つ原稿を募集します。

9 SEP

	日	月	火	水	木	金	土
10	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
心配ごと相談(八女市) 八女市社会福祉会館 9月7日・21日 黒木町ふじの里 9月7日・21日 上陽町地域福祉センター 9月14日・28日 立花町かがやき 9月14日・28日 法律相談(要予約) 八女市社会福祉会館 9月9日 黒木町ふじの里 9月16日 上陽町地域福祉センター 9月30日 司法書士相談 黒木町ふじの里 9月9日 八女市社会福祉会館 9月16日 筑後市 心配ごと相談 毎週木曜日／総合福祉センター 健康に関する総合相談 毎週金曜日／筑後市立病院 くろぎふるさと日曜市 毎週日曜日 上陽ふるさと市 毎週土曜日 読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午後2時～ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時～ 読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎月第3水曜日 午前11時～ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第4木曜日 午前11時～				1 8月4日 大安 中	2 5日 赤口 中 八朔花火大会 雨天の時は3日(八女市祈祷院) なんでも人権相談所 (八女市社会福祉会館) 武田邦彦講演会 (サザンクス筑後小ホール)	3 6日 先勝 中
4 7日 友引 小	5 8日 先負 ●小 松尾弁財天縁日(立花町)	6 9日 仏滅 小	7 10日 大安 長	8 11日 赤口 若 べんがらの日 (べんがら村)	9 12日 先勝 中 なんでも人権相談所 (黒木地域交流センター)	10 13日 友引 中
11 14日 先負 大 男ノ子焼ウォーク (八女歩こう会) 親水公園ウォーク (吉田ウォーキングクラブ)	12 15日 仏滅 ○大 中秋の名月観望会 (星の文化館) 観月会 (黒木町学びの館)	13 16日 大安 大	14 17日 赤口 大 なんでも人権相談所 (立花市民センター) (筑後市勤労者家庭支援施設)	15 18日 先勝 中 なんでも人権相談所 (広川町はなやぎの里)	16 19日 友引 中 定例法律相談会(要予約) 10:00～12:00 (八女商工会議所) ☎22-5161	17 20日 先負 中 人生史サークル黄檗の会 (八女福祉会館) 矢部川物語 雨天の時19日 (八女市宮野矢部川堤防)
18 21日 仏滅 中 劇団リトルウイング 新桃太郎物語 (おりなす八女) 千燈明祭 (溝口竜神社)	19 22日 大安 小 敬老の日	20 23日 赤口 ●小	21 24日 先勝 小 社会保険個別相談会 10:00～15:00(八女商工会議所) 要予約 0942-33-6192 秋の交通安全運動 ～30日	22 25日 友引 長 八女上中四国霊場 秋彼岸大詣り ～24日	23 26日 先負 若 秋分の日 あかりとちゃぼんぼん ～25日(八女福島の町並み及び 八女伝統工芸館周辺) とびだせ!星の探検隊「棚田の秋」 (星野村・鹿里地区) 第42回ちっこ祭(前夜祭) (市民の森公園) 五條家御旗祭 (黒木町)	24 27日 仏滅 中 第42回ちっこ祭 (市民の森公園・サザンクス筑後)
25 28日 大安 中 滝の宮不動尊縁日 (上陽町)	26 29日 赤口 大 お風呂の日 (グリーンピア八女) (温泉館きらら) (不動温泉八女)	27 9月1日 先負 ●大 お風呂の日 (べんがら村)	28 2日 仏滅 大 不動産に関する何でも 相談会 13:00～15:00 (八女商工会議所) 不動温泉の日	29 3日 大安 中	30 4日 赤口 中	

ふく風の涼しくもあるか
おのづから山の蟬なきて秋は
来にけり 源実朝

遠き代の鎌倉を吹き染めた
風は今に変わらずと思いたいが、
大地震による原発放射能汚染
にさらされ避難を強いられた
町村のニユースを見聞すれば
戦後ニッポンに遠き昔の風を
幾分か呼び返すことを考えな
ければならない秋到来である。

▼盆過ぎの8/16筑豊田川市長
伊藤信勝さん。思いがけぬ突
然来訪。久しぶりの旧友交歓
となる。平成初年、村助役とし
て県からの出向、村づくり、秘
境柚の里”構想に情熱傾注、
論議を交わしあった仲である。

▼話題は回想談から、世界記
憶遺産に登録の鉱夫山本作兵
衛さんの『筑豊炭坑絵巻』
七つ八つからカンテラ提げて
…の唄の文句どおりに八歳
からの炭坑暮らし、その体験
を画に。散逸を危惧、ルポ作
家上野英信、葦書房久本三多
両氏の尽力で絵巻出版、当時
としては四千五百円の豪華本。
この三人が存命であればこの
栄誉を如何に受けとめられた
であろうか。遺産登録にオ―
ストラリアの大学教授の強い
推挙にも注目される。

▼昭和47年代、絵巻と前後し
て出版の『写真筑豊萬葉集』
の大冊は田川市長の机に立て
て欲しいと希望して献呈した。

天宮へまよより
風立ちて、秋到来
詩人推窓 猛